

研究者一覧

◆基本情報

氏 名	高塚 順子 (TAKATSUKA, Junko)
職 名	教授
所 属	高松短期大学保育学科
専 門 分 野	経済政策、地域経済学、公共経済学
学 歴	香川大学経済学部経済学科卒業 (1995. 03) 香川大学大学院経済学研究科修士課程修了 (1997. 03)
学 位	修士 (経済学)

◆教育研究分野

■教育上の能力及び職務上の実績 【教育方法の実践例・作成した教科書・教材等】 ・「保育職基礎演習Ⅰ」「保育職基礎演習Ⅱ」「保育・教職実践演習」では、主としてマナー教育を担当。学生の地域貢献活動への参加も奨励している。 ・「地域文化研究」では「歩き遍路」体験学習、「お接待」実習（春・秋、通算39回実施）、「体験・実習報告会」、高松市のパブリックコメントへの参加などを行う。地域に密着しながら地元の歴史や文化を学ぶとともに、ホスピタリティ・マインド（おもてなしの心）について考え、地域活性化に貢献できるよう実践。 ・「サービス実習」および「サービス実習事前事後演習」における『サービス実習の手引き』（冊子） 【資格・特許等】 高等学校教諭1種免許（商業）（平6高1種第299号、香川県教育委員会） 秘書教育担当者認定（認定証番号 第10-00197号） 青龍書道会常任理事、四国書道展委嘱作家、日本書芸院二科審査会員 【その他特記事項】 教員免許状更新講習講師「幼児を対象とした交通安全教育」
■研究テーマ 地方都市の交通政策と新たな公共交通のあり方、交通安全教育の現状と課題
■主な著書（3点） 『本四架橋と地域経済－制度分析と整備効果・政策課題－』（2003.02）勁草書房 『交通安全教育の意義と役割－香川県交通安全教育推進会議の活動を踏まえて－』（2011.01）勁草書房
■主な論文（3点） Ex-post Evaluation of Transport Infrastructures for Regional Policy －Case Study of the three Honshu-Shikoku Connecting Bridges already Completed－（2000.05）The Institute of Economic Research, Kagawa University, Working Paper Series, No. 34 「住民ファースト」を基軸とした「四国地域公共交通計画」の策定に向けて－四国から始まる地域公共交通計画の新しい姿－（2020.06）（公社）日本交通政策研究会、日交研シリーズA-782 「広域かつモード横断的な地域公共交通計画の必要性」（2020.11）土木計画学研究・講演集, Vol.62
■所属学会

◆その他

■社会貢献（学外での活動） 第53期香川地方最低賃金審議会委員、香川県男女共同参画審議会委員、高松市議員報酬、市長及び副市長の給料等審議会委員、高松市自治推進審議会委員、高松市協働づくり懇談会委員 等
■管理運営（学内での活動） 学生委員会、IR委員会に所属。
■受賞等 平成30年度労働基準行政関係功労者（2018.11）